

# 地域学習会 資料その1

～ 手話言語条例の制定に向けて ～

H30年3月

## ろう児・難聴児の現在の課題

人工内耳の普及

インテグレーション

手話の普及

## ろう児・難聴児の現在の課題

人工内耳の普及

インテグレーション

手話の普及

障害児が  
普通校に通って、  
健常児と一緒に  
勉強すること

## ろう児・難聴児の現在の課題

人工内耳の普及

インテグレーション

手話の普及

...これらが問題だと  
思われがちですが、  
本当は少し違います

## 課題の根本は...

人工内耳の普及...が問題ではなく  
「**手話は不要**」と指導されているのが問題

## 課題の根本は...

人工内耳の普及...が問題ではなく  
「**手話は不要**」と指導されているのが問題

## 課題の根本は...

インテグレーション...が問題ではなく  
「**子どもの集団に入れたい**」のが問題

## 課題の根本は...

インテグレーション...が問題ではなく  
「**子どもの集団に入れたい**」のが問題

課題の根本は...

手話の普及...が問題ではなく  
「**本人が手話と出会えない**」のが問題

課題の根本は...

手話の普及...が問題ではなく  
「**本人が手話と出会えない**」のが問題

ろう児・難聴児の本当の課題は...

専門機関で「**手話は不要**」と指導される問題  
学校で「**集団に入れない**」問題  
→要するに「**本人が手話と出会えない**」問題

ろう児・難聴児の本当の課題は...

医療機関で  
「**手話は不要**」と  
指導されている...  
小中学校では  
「**集団に入れず**」  
友達が少ない...  
  
本当に？ 確認しましたか？

ろう児・難聴児の本当の課題は...

医療機関で  
「**手話は不要**」と  
指導されている...  
小中学校では  
「**集団に入れず**」  
友達が少ない...

本当に？ 確認しましたか？  
**本人や家族の話を聞いてみよう！！**

学習の進め方

1. 司会、記録を決めておこう
2. 当事者の話をみんなで聞こう
3. 疑問に思ったことを、質問してみよう
4. 記録したことをみんなで振り返ろう
5. 意見や感想を発表しよう、書いてまとめよう

ろう・難聴児の家族から学ぼう

- ・医療機関で、**手話について否定的な説明**をされた事がありましたか？
- ・それはいつ頃、どのような言い方でしたか？
- ・実際に言われて、どう感じましたか？

質問・意見・感想タイム

～ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ 分まで

## ろう・難聴児の本人から学ぼう

- ・学校で、話についていけず、困ってしまった事がありましたか？
- ・それはいつ頃、どのような場面でしたか？
- ・実際に経験して、どう感じられましたか？

## 質問・意見・感想タイム

～ \_\_\_\_ : \_\_\_\_ 分まで

## まとめ

## 乳幼児期の手話否定は正しい？

- ・アメリカの研究  
「乳幼児期からアメリカ手話(ASL)を使っていた人工内耳の子の言語力は、ASLを使わなかった人工内耳の子より高い」というデータがある。  
→人工内耳を付けていても、手話は効果的！

## インテグレーションするのは良い？

- ・地域の小学校に行った子  
「よく話す友達は1～2人。みんなの中にいると、何を言ってるか分からず、分かったふりしてる...」
- ・聾学校の子  
「学校の友達は10～20人以上、みんな仲よし！」  
→どちらの方が良い？ どちらが伸びる？

## では、どんな環境が整えば良い？

1. 医療機関で手話使用を肯定的に指導
  - 乳幼児期から手話を学べる選択肢がある環境
  - 保護者が「音も手話も大事」と言える環境
2. 小中学校に固定制難聴学級を設置
  - 小学校に「手話・指文字がある」から安心して学べる
  - 子どもの集団に入れる！！ → 社会性が伸びる
  - 普通学級 ⇄ 難聴学級 ⇄ 聾学校の選択がスムーズに

今回の感想を書いてみよう！